

# ア) 安全・安心な社会の実現

## 1. 激甚化・多様化する自然災害の防止、軽減、早期復旧に関する研究

### (2) 大規模土砂災害等に対する減災、早期復旧技術の開発

研究期間：平成23～27年度  
プロジェクトリーダー：土砂管理研究グループ長

#### 【研究の概要】

近年、豪雨の頻度の増加や大規模地震により、地域に深刻なダメージを与える大規模な土砂災害・斜面災害が頻発しております。そこで、本研究では、大規模土砂災害等発生危険箇所の抽出、対策技術の構築、応急復旧技術の構築などに向けた研究を実施し、これらを通じて、大規模災害からの復元力の高い社会の構築を目指します。

#### ① 大規模土砂災害等の発生危険箇所を抽出する技術の構築

深層崩壊・天然ダム等の異常土砂災害、火山噴火に起因した土砂災害、流動化する地すべりの発生危険箇所の抽出手法等の確立を通じて、よりの確な警戒避難体制の構築等が図られることにより、災害による人的被害の回避等を可能にします。

#### ② 大規模土砂災害等に対する対策技術の構築

火山噴火や天然ダム等異常土砂災害の危機管理対応に関するマニュアル等や、大規模岩盤斜面、道路斜面の管理手法に関するマニュアル等を整備することにより、よりの確な危機管理計画・対策計画の立案を通じて、安全な地域社会の実現を図ります。また、落石防護工の部材・要素レベルの性能照査手法等を整備することにより、合理的な斜面对策事業の推進に貢献します。

#### ③ 大規模土砂災害に対する応急復旧技術の構築

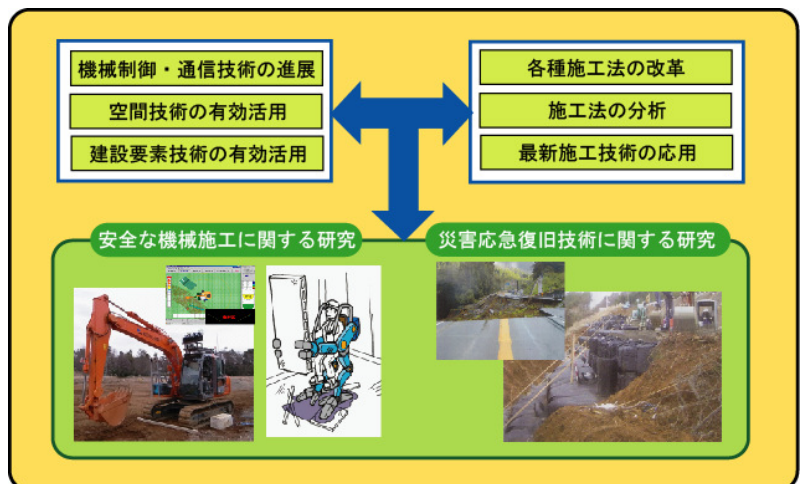
大規模土砂災害・盛土災害に対する応急復旧施工法の確立等を通じて、被害の軽減、被災地の早期復旧を可能とします。



大規模土砂災害等の発生危険箇所を抽出する技術の構築



大規模土砂災害等に対する対策技術の構築



大規模土砂災害に対する応急復旧技術の構築